

第 25 期・第 1 回地球惑星科学委員会 IGU 分科会 IAG 小委員会議事録

日時：令和 3 年 3 月 2 日（火）10：00～12：00（11:45）

会場：委員長宅（zoom によるオンライン会議）

出席者（敬称略・名簿順）：春山成子，小口 高，久保純子，齋藤文紀，鈴木康弘
長谷部徳子，岩橋純子，小口千明，柏谷健二，熊木洋太，小玉芳敬，島津 弘
羽田麻美，松倉公憲，目代邦康，若狭 幸，藁谷哲也：計 17 名

欠席者（敬称略・名簿順）：倉茂好匡：計 1 名

*要出席委員総数 18 名のうち 17 名の出席により会議は成立した。

資料：

1. 地球惑星科学委員会 I G U分科会小委員会の設置について
2. 地球惑星科学委員 IGU 分科会 IAG 小委員会
3. 第 24 期・第 4 回地球惑星科学委員会 IGU 分科会 IAG 小委員会議事録
4. IAG Council meeting Jan2021 agenda
5. National Delegate IAG Council January 2021
6. IAG Council Meeting follow-up
7. IAG Regional Webinars 1-6th March Register Now!
8. IAG Webinar Flyer E&SE Asia
9. Welcoming Bangladesh and Iraq as new National Scientific Members of the IAG

議事：

（1）三役の決定

小口 高委員が委員長，長谷部徳子委員が副委員長，島津 弘委員および羽田麻美委員が幹事として提案され，承認された。

（2）議事要旨の提出に関する委員長一任について

表記の件について，承認された。

（3）小委員会委員間のメールアドレス共有について

表記の件について，承認された。

（4）IAG の動静と今後の対応

小口 高委員から報告。

- ・ IAG の総会が 1 月 19 日にオンラインで開催。日本からは小口 高委員が参加。
- ・ IAG には現在 61 カ国参加，52 カ国に投票権がある。9 カ国が分担金の支払い義務があるが支払っていない国で，投票権がない。
- ・ 2021 年に延期開催予定だったイランにおける地域大会を再延期し，2022 年春に開催する。

- ・ 2021 年に開催予定のポルトガル，コインブラの本大会を 1 年延期し，2022 年 9 月に開催する。
- ・ 役員についても 1 年今の期が継続し，任期を 2022 年 9 月とする。
- ・ ワーキンググループも 1 年そのまま延長する。
- ・ 次のコインブラにおける本大会で役員を選出し，任期はそこから 4 年間とする。
- ・ IAG として Geomorphology Week を 3 月第 1 週（3 月 1 日～6 日）に行う。3 月 6 日に日本を含めた東アジアおよび東南アジアのウェビナーを行う。発表者は台湾，シンガポール，フィリピン，インドネシア，日本の研究者。座長は小口 高委員およびミャンマーの研究者。
- ・ 総会の後，バングラデシュ，イラクが IAG メンバーに加わった。
続いて、日本地形学連合の雑誌「地形」を IAG のサイトを通じて国際的に発信する方法や、日本で開催される国際会議を IAG と関連付ける活動を行う可能性を検討した。

(5) その他（追加議題）

- ・ IAG の会費（分担金）を日本地形学連合が支払うことを承認した。
- ・ 分野横断的な取り組みの重要性を確認した。